

個人情報保護基本方針

一般財団法人 工業所有権協力センター(以下「当財団」といいます。)は、工業所有権に関する手続等の特例に関する法律の下で、登録調査機関として、先行技術調査及び工業所有権情報の分類付与において、技術、品質、生産性、信頼性において常にレベルの高い調査を特許庁へ提供することで、我が国の知的財産立国への貢献を経営理念のひとつとして活動しています。

当財団は、個人情報の保護を重大な責務と認識し、この責務を果たすため、ここに、以下の個人情報保護基本方針を定め、個人情報を適正に取り扱います。

- 1．個人情報を取り扱うにあたっては、個人情報の保護に関する法律及び関係する法令、国が定める指針その他の規範を遵守するとともに、環境の変化に合わせ、個人情報保護の取り組みの継続的な改善、向上に努めます。
- 2．個人情報の取得に際しては、利用目的を特定して通知又は公表します。また、特定した目的の範囲内で、当財団の業務に必要な限りにおいて利用するとともに、目的外利用を行わないための措置を講じます。
- 3．法令の定める場合を除き、本人の同意を得ることなく、個人情報の第三者への提供は行いません。
- 4．個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏えい等を防止するために、必要な措置を講じ、適宜・適切な管理を行います。また、適宜これを見直し、是正します。
- 5．個人情報の保護に関する内部規程を整備し、役員、職員及び当財団で業務に従事するすべての者に対し、周知徹底します。
- 6．個人情報について、本人から開示・訂正・削除・利用停止の要求がある場合は、法令に則り速やかに対応いたします。
- 7．個人情報の取り扱いに関する苦情・相談について、適切かつ迅速に対応します。

平成21年6月1日制定

平成21年7月1日改正

一般財団法人 工業所有権協力センター
理事長 岡松 壯三郎